

# 「活気に満ちて笑顔あふれる、 すべての人にやさしいまち」をめざして

2月25日に第1回函館市議会定例会で行った、市政執行方針と教育行政執行方針について、内容を要約して紹介します。



HP

## 市政執行方針



市長 工藤 壽樹

活気に満ちて笑顔あふれる、すべての人にやさしいまちを目指し、「市民一人ひとりの幸せづくり」と「地域経済の強化」を最大のテーマとして、市政運営に臨んでまいります。

### 市民一人ひとりの 幸せを大切にします

新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返されるなか、社会や経済は大きな影響を受け続けています。

この間、本市では市民や事業者の皆様のご協力のもと、感染防止対策等に力を注いでまいりましたが、これからは、人命を最優先としながらも、先を見据え、市民生活と経済活動の回復に向けてしっかりと取り組み、人々に元気を、まちに賑わいを取り戻してまいります。

今年、本市は市制施行100周年という大きな節目の年を迎えます。

これまで育まれてきたこのまちの歴史や伝統を生かし、未来へと紡いでいくとともに、

コロナ禍にあつて、命を守ることを第一に考えながら、すべての市民がやさしさと幸せに包まれ、いつまでも元気に暮らすことができるよう、地域コミュニティの活性化を図り、地域全体で支え合うことのできる仕組みを整備するとともに、市民の健康習慣づくりに取り組みます。

また、子どもたちの健やかな成長を願い、子育て支援の一層の充実を図るとともに、まちを挙げて見守り支える体制を強化するなど、より良い子育て・教育環境づくりを進めます。

### 函館の経済を支え 強化します

若年層の転出超過などによ

る労働力不足や、水産業の不振に伴う関連産業への影響が顕在化するなど多くの課題があるなか、コロナ禍もあり、本市の経済は厳しい状況が続いています。

今後、まちの資源を最大限生かした産業振興を図るとともに、地域経済の回復に向けて、人の流れや賑わいをつくり出すような取り組みを推進してまいります。

### 快適で魅力ある まちづくりを進めます

本市は、歴史や景観、食など多くの地域資源を有し、観光地として全国的にも高い評価を受けています。

今後、まちの魅力に磨きをかけ、デザイン性の高い美しい町並みを整備するなど、住む人も訪れる人も、誰もがこのまちで過ごす時間を幸せに感じられるようなまちづくりを進めてまいります。

また、気候変動の主な要因とされている地球温暖化への対応が世界共通の課題となるなか、本市においてもゼロカーボンシティの実現に向け

HP

## 教育行政執行方針



教育長 辻 俊行

て、2050年までに温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指し各種施策を実施してまいります。

このほか、自然災害から市民の生命や財産を守るため、防災対策を強化してまいります。

新型コロナウイルス感染症は、学習活動や文化芸術・スポーツ活動に未だ大きな影響を及ぼしておりますが、教育委員会では、引き続き、感染防止対策を講じながら「函館市教育振興基本計画」に掲げる理念の下、教育行政を推進してまいります。

変化する社会を生きる力を育成するため、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組むとともに、指導の充実を図るための非常勤講師等を配置するほか、ICTを活用した学びを通して、児童生徒が今後のよ

り高度な情報化社会にも対応できるよう取り組みを進めます。また、いじめや不登校の対応については、関係機関等と連携し組織的に取り組みます。

地域とともにある学校づくりを進めるため、地域コーディネーターの配置を拡充し、コミュニティ・スクールでの活動を充実するほか、幼児教育から中学校教育への円滑な接続や、教員の資質・能力の向上に努めます。

函館への愛着や誇りを育むため、デジタル社会科副読本の活用や垣ノ島遺跡の見学など郷土学習を実施します。

生涯学習の推進については、市民の生涯にわたる学習活動の場を提供するほか、家庭教育の支援に努めます。

心の豊かさを育む文化芸術を振興するため、市民の自主的な文化活動を支援するほか、文化財の保存・活用に努めるとともに、世界文化遺産登録一周年記念事業の開催や垣ノ島遺跡のデジタルコンテンツの運用を行います。

健やかな心身を育むスポーツを振興するため、市民が体力や年齢等に応じて参加できる健康づくりやスポーツ活動を推進するほか、スケートボードなど新たなスポーツのニーズ調査や函館マラソンの開催に取り組みます。